

令和4年度 ひろしま里山グッドアワードの審査について

令和4年7月

広島県地域政策局中山間地域振興課

1 趣旨

令和4年度 ひろしま里山グッドアワードの審査は次のとおり実施する。

2 審査方法

(1) 1次審査（9月）

応募のあったものについて、アドバイザーに各評価項目に基づき5件を選定し、評価の高い順に並べるとともに、どのような観点で選定したのかコメントをもらう。

アドバイザーの意見を参考に、広島県により5件を選定。

(2) 一般投票（10月6日〔木〕～11月30日〔水〕）

ア 1次審査を通過した5件の取組について、インターネット投票を実施

イ 最も得票数の多い取組を「さとやま未来大賞」として決定し、他の4取組を「未来のたね賞」とする。

(3) 評価項目

ア 独創性

地域にある資源（物産品、自然、人、歴史・文化等）を活かしているか。

また、資源を活かすアイデアや仕組みを作り出す発想が独創的であるか。

イ 課題解決

地域の活力となるような新たな価値を生み出しており、地域の実情に即した課題の解決につながるものとなっているか。

ウ 持続性

一過性の取組ではなく、取組を継続していくために人材や財源の確保などの工夫をしているか。

また、地域内外の人や団体と連携した取組となっているか。

エ 波及性

他の地域や団体のモデルとなるようなアイデアや仕組みが盛り込まれているか。